

地域振興会議 第5回南ブロック合同会議

日 時 令和元年8月20日(火)

時 間 午後2時～午後4時

場 所 用瀬町民会館 2階大会議室

【佐治地域】

〔出席委員〕

小谷繁喜会長、岸田みち代副会長、岡村裕司委員、栗谷幹雄委員、西尾寛茂委員、
福安道則委員、下石聡子委員、無替幸夫委員 以上8名

〔事務局〕

西尾支所長、徳永副支所長、青木地域振興課課長補佐

【河原地域】

〔出席委員〕

竹田賢一会長、小谷加代子副会長、谷口正博委員、倉信 敬委員、坂本悦子委員、
河毛 寛委員、西尾 純委員、奥谷仁美委員、山縣恒明委員 以上9名

〔事務局〕

九鬼支所長、森田副支所長、平尾地域振興課課長補佐

【用瀬地域】

〔出席委員〕

西川功美会長、平井育子副会長、長谷 進委員、西村正雄委員、上紙悦子委員、
谷本由美子委員、福山裕正委員、加賀田三郎委員 以上8名

〔事務局〕

片山支所長、西尾副支所長、堀場地域振興課課長補佐

〔出席議員〕

山田延孝市議会議長、西村紳一郎市議会議員

〔鳥取県東部広域行政管理組合〕

遠藤事務局長、高田施設建設課長、前田施設建設課課長補佐

〔鳥取市都市整備部交通政策課〕

湯谷課長、筒井課長補佐

〔鳥取市市民生活部地域振興課〕

吉田課長補佐

〔NPO法人グリーンツーリズムもちがせ〕

鳥谷一弘理事

〔傍聴者〕

なし

会議次第

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 協議・報告事項
 - (1) 新可燃物処理施設の整備状況について（資料1）
 - (2) 鳥取市生活交通創生ビジョン策定について（資料2）
- 4 用瀬地域の取り組み紹介
- 5 意見交換
- 6 閉 会

3 協議・報告事項

(1) 新可燃物処理施設の整備状況について

（東部広域管理組合 資料1により説明）

（委 員）調整池は、大雨が降った際に下流域に大量の雨水や土砂が流れ込まないための調整機能に併せて、農業用のため池としての機能も備えていると聞いていたが、説明資料の写真では貯水していない状態であり、ため池の目的を果たしていないのではないか。

（事務局）現在は調整池を含む敷地造成工事期間中であり、ため池としては利用できない状況です。また、調整池は台風等に備え雨水を溜めることができるようにする必要があり通常は貯水していません。

（委 員）一般的に山部の造成地は土砂流出の可能性が高いと考えられる。昨年7月豪雨のような状況になるとかなりの量の土砂や雨水が流入すると想定されるが、調整池の機能としてはどうか。

（事務局）台風や大雨時等の雨量等を計算し、十分対応できるよう設計しています。

(2) 公共交通を取り巻く状況と鳥取市生活交通創生ビジョン策定について

(交通政策課 資料2により説明)

(委員) 公共交通空白地有償運送の導入にあたり、試験運行期間における車両はどのように確保するのか。

(事務局) 共助交通確保に関する地元協議会等の自家用車やレンタカーの利用になろうかと思えます。レンタカーの費用については補助制度が活用できます。

4 用瀬地域の取り組み紹介

NPO 法人グリーンツーリズムもちがせ 理事鳥谷一弘氏

5 意見交換等

(委員) 佐治町では「持続可能な地域づくり」に取り組んでいると聞いているが、どのような内容か。

(事務局) 佐治町は高齢化が進み、後期高齢化率が30%（3人に1人が75歳以上）となっていますが、全町対象にアンケートを行ったところ、地域の様々な課題等を解決し住み続けたいとの回答が8割ありました。それを受け、将来にわたり住み続けることのできる仕組み＝小さな拠点づくりに佐治町として取り組んでいます。空き家、公共交通、墓掃除、買い物困難等の地域の問題を、地域住民が主体となって課題解決や支援をするNPO法人設立の申請等、事務局として佐治町総合支所も対応しているところです。

6 閉会